

使用方法 説明書



神戸市建設局下水道部

災害時こまらんトイレ 使用方法

①はじめに、上屋（×5基）を組み立ててください。



※上屋は、仕切弁レバー設置箇所マンホールのすぐ横～5番目までの小さなマンホールの上にそれぞれ組み立てます。6番目の小さなマンホールは、注水口として利用します。



②水源を確認します。※水源は、雨水貯留槽やプールなどがあります



雨水貯留槽ポンプ



③注水口のマンホール蓋に「災害用」の文字があることを確認します。



④ドライバー等の工具をロック部に引っかけて、注水口のマンホール蓋を開けます。



蓋を開いた状態です。



⑤内蓋を外します。



⑥バケツを用意し、水源の水を入れます。



⑦注水口に水を注ぎ、バケツ約 100 杯分の水を貯めます。



⑧トイレのタンクにも水を入れます。



※用を足し、タンクの水を流したあとは、毎回トイレのタンクに水を入れます。



⑨溜まった汚水を流すため（1日1回、夕方ごろなど）、仕切弁レバー設置箇所マンホールの小さな蓋を開けます。



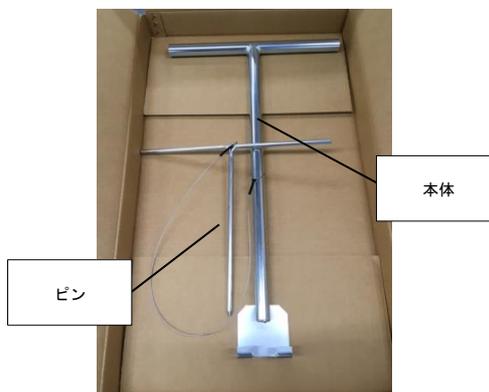
注水口のマンホール蓋を開ける場合と同様の方法で、ドライバー等の工具をロック部に引っかけて開けます。



中に仕切弁レバーがあります。



⑩仕切弁開閉用の専用器具を用意します。



⑪専用器具をレバーに引っ掛けます。



⑫レバーを引き上げると仕切弁が開き、汚水が流れていきます。



⑬汚水が流れきるまで時間がかかるため、ピンを刺して固定します。



⑭汚水が流れきるまで待ちます。



⑮汚水が流れきったら、翌日の使用に備えて本説明書③～⑦の手順に従って再度水を貯めておきます。